

**デジタル変革（DX）に係る令和5年度の実施状況及び  
令和6年度の事業・実施一覧について【概要】**

# 令和5年度に実施したDX関連事業の取組実績・成果及び 令和6年度に実施予定のDX関連事業について

	行政のDX		地域のDX	
	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度
<b>事業数</b>	<b>52事業</b>	<b>51事業</b>	<b>81事業</b>	<b>84事業</b>
<b>うちKPI設定 事業数</b>	<b>19事業</b>	<b>21事業</b>	<b>53事業</b>	<b>53事業</b>
<b>達成</b>	<b>13事業</b> 68%	—	<b>30事業</b> 57%	—
<b>一部達成</b>	<b>6事業</b> 32%	—	<b>23事業</b> 43%	—

# 行政のデジタル変革（DX）分野ごとの達成状況

令和5年度						令和6年度	
項番	分野	事業数	うちKPI設定 事業数 (A)	達成 (B)	達成率 (B)/(A)	事業数	うちKPI設定 事業数
I-1	まず始めに実施すべき取組	7事業	1事業	1事業	100%	7事業	2事業
I-2	行政サービスの向上に向けた取組	11事業	4事業	1事業	25%	11事業	5事業
I-3	公務能率の向上に向けた取組	16事業	7事業	6事業	86%	15事業	7事業
I-4	上記の取組を支える基盤整備	9事業	2事業	2事業	100%	9事業	2事業
II	【市町村支援・連携】	9事業	5事業	3事業	60%	9事業	5事業
	合計	52事業	19事業	13事業	68%	51事業	21事業

## 【行政のデジタル変革（DX）】令和5年度 主な取組の進捗状況 及び 令和6年度 実施予定

### 新しい価値

● デジタル変革の自走 ● 業務の効率化

#### I-1 まず始めに実施すべき取組

項目	R5取組内容	R5成果・効果	R6取組内容
職員の意識改革と行動変容	仕事の仕組みや進め方、意思決定プロセスを含めた業務改革に取り組むため、管理職に対する研修等を行い、職員の意識改革につなげる。	本庁各課（室）及び出先機関に「デジタル変革(DX)推進リーダー」を配置し、管理職であるデジタル変革(DX)推進リーダー向けの研修を実施するとともに、メールマガジンを年5回発行し、職員の意識改革と行動変容に努めた。	デジタル変革(DX)推進リーダーの育成に向けた演習型研修やeラーニング研修等を実施するとともに、全職員向けのDX推進研修を行い、県庁全体のデジタル化の底上げを図る。

項目	R5取組内容	R5成果・効果	R6取組内容
書面規制、押印、対面規制の見直し	書面規制、対面規制については、国動向を踏まえ、「アナログ規制（書面・対面規制）の点検・見直し方針」を策定し、アナログ規制（書面・対面規制）の見直しを行う。	「アナログ規制（書面・対面規制）の点検・見直し方針」（R5.6月策定）を策定し、これに基づきアナログ規制の見直し工程表（R6.3月策定）を作成した。	アナログ規制見直し工程表に基づき各規制の見直しを行う。

※ KPIの設定がなじまない取組項目

## I - 2 行政サービスの向上に向けた取組

項目	R5取組内容	R5成果・効果		R6取組内容
行政手続のオンライン化	県及び市町村共通のポータルを構築し、令和5年度中に一部（個人手続35手続程度）のサービス提供を開始する。	県及び市町村共通のポータルを構築し、延べ56手続きについてサービス提供を開始した。		行政手続オンライン申請サービスの市町村への普及、当該サービスで申請可能な手続の拡大を図る。
指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
県及び市町村行政手続のオンライン利用率	67.4%	43.1%	一部達成	73.7%

項目	R5取組内容	R5成果・効果		R6取組内容
キャッシュレス決済の導入	自動車税種別割の電子決済利用の促進による利便性の向上と県民負担の軽減を図る。	クレジット及びキャッシュレスアプリによる納付環境を整備し、クレジット利用件数30,748件、キャッシュレスアプリ利用件数33,421件の利用が図られた。		納税者に対する周知により電子決済の利用を促進していく。
指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
自動車税種別割に係る電子決済利用件数	30,000件	64,169件	達成	68,000件

### I - 3 公務能率の向上に向けた取組

項目	R5取組内容	R5成果・効果		R6取組内容
ペーパーレス化の推進	ペーパーレス化アクションプログラムを策定し、PDF編集ソフト導入などの取組を行い、コピー用紙の購入量を削減する。	令和5年度県庁ペーパーレス化アクションプログラムを策定し、意識改革に努めるとともに、PDF編集ソフトの導入やモバイルパソコンの一部導入などの環境整備を行い、ペーパーレス化に取り組んだ。		ペーパーレス化アクションプログラムを策定し、職員の意識改革につなげるとともに、電子決裁を全庁に導入するなどの取組により、ペーパーレス化を推進する。
指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
コピー用紙購入量（本庁（知事部局））	32百万枚	32百万枚	達成	20百万枚

項目	R5取組内容	R5成果・効果		R6取組内容
RPAの導入	RPAを導入し、業務の効率化を図る。	鳥獣関係データとりまとめ業務など削減効果の高い9業務へRPAを導入した。		RPAを新たに5業務程度へ導入し、更なる業務の効率化を図る。
指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
RPAの導入により削減される業務時間	13,000時間	15,691時間	達成	14,600時間

### I - 3 公務能率の向上に向けた取組

項目	R5取組内容	R5成果・効果		R6取組内容
AIの活用	職員からの質問に対してAIが質問の意味を解釈して、自動で応答するシステム（チャットボット）を導入する。	新たに会計事務にAIチャットボットを導入（R5計4業務）するとともに、当該システムの利用周知を図った。		質問に対する回答の精度を向上させるなど、更なる利用満足度の向上を図っていく。
指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
チャットボット満足度	60%	61%	達成	62%

### I - 4 I - 1～I - 3の取組を支える基盤整備

項目	R5取組内容	R5成果・効果	R6取組内容
職員用パソコンのモバイル化	モバイルワークなどに使用するため、職員のパソコンのモバイル化について検討を行う。	本庁幹部職員を中心にモバイルパソコン350台を導入し、管理職の意識改革につなげるとともに、会議等におけるペーパーレス化を進めた。	更新対象となる職員パソコンについて、無線LANに対応したパソコンに更新する。(3,662台)

※ KPIの設定がなじまない取組項目

## 【市町村支援・連携】令和5年度 主な取組の進捗状況 及び 令和6年度 実施予定

- 県は、市町村の実情に応じた支援や市町村との連携・協働等により、行政全体としてのデジタル変革（DX）を推進する。

### II-1 市町村に求められるデジタル変革（DX）に係る支援等

項目	R5取組内容	R5成果・効果	R6取組内容
デジタル人材の確保・育成	市町村へICTアドバイザーを派遣し、DX推進の課題に関する適切な解決策を助言する。	20市町村へアドバイザーを派遣し、住民への情報配信最適化や職員のITリテラシー向上など、市町村の課題解決を支援した。	アドバイザーの派遣を大幅に拡充し、市町村の取組を一層促進する。

※ KPIの設定がなじまない取組項目

項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
AI・RPA等の利用促進・共同利用	AI・RPA等の先端技術の活用によるDX及びデジタル化の取組に対する財政支援を行う。	市町村のDX及びデジタル化の取組に対する財政支援等により、先端技術を活用する市町村の底上げが図られた。 (令和5年度時点で54団体(累計))			財政支援を継続し、市町村の先端技術の活用を促進する。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
先端技術を活用する市町村数(累計)		50団体	54団体	達成	59団体



## 【市町村支援・連携】令和5年度 主な取組の進捗状況 及び 令和6年度 実施予定

### II-2 先進的な取組の推進と横展開のための支援等

項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
各市町村の実情と地域の特性に応じた支援等 デジタル変革（DX）推進事業(オールふくしまスマートシティ推進事業)	県及び市町村共通のポータルを構築し、令和5年度中に一部（個人手続35手続程度）のサービス提供を開始する。	県及び市町村共通のポータルを構築し、延べ56手続きについてサービス提供を開始した。			行政手続オンライン申請サービスの市町村への普及、当該サービスで申請可能な手続の拡大を図る。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
県及び市町村行政手続のオンライン利用率		67.4%	43.1%	一部達成	73.7%

項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
各市町村の実情と地域の特性に応じた支援等 デジタル変革（DX）推進事業(オールふくしまスマートシティ推進事業)	県でスマートシティサービスを推進するためのデータ連携基盤を整備し、市町村のスマートシティに係る取組を推進していく。	データ連携基盤及びふくしまポータルを構築し、令和6年3月にサービスの提供を開始した。			サービスの拡充に向けた検討を進めるとともに、市町村の利用を促進していく。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
スマートシティに取り組む市町村数		4団体	7団体	達成	5団体

# 地域のデジタル変革（DX）等分野ごとの達成状況

令和5年度						令和6年度	
項番	分野	事業数	うちKPI設定 事業数 (A)	達成事業 (B)	達成率 (B)/(A)	事業数	うちKPI設定 事業数
Ⅲ-1	震災からの復興・再生	4事業	3事業	1事業	33%	4事業	3事業
Ⅲ-2	地方創生・関係人口 の創出	9事業	7事業	5事業	71%	9事業	6事業
Ⅲ-3	教育・人材育成	20事業	14事業	9事業	64%	20事業	14事業
Ⅲ-4	産業振興	18事業	12事業	7事業	58%	19事業	11事業
Ⅲ-5	健康・医療・福祉	12事業	8事業	5事業	63%	13事業	9事業
Ⅲ-6	安全・安心、環境	11事業	7事業	3事業	43%	12事業	8事業
Ⅳ	デジタルデバイド対策	3事業	2事業	0事業	0%	3事業	2事業
Ⅴ	情報セキュリティ対策・ 個人情報保護	4事業	0事業	-	-	4事業	0事業
	合 計	81事業	53事業	30事業	57%	84事業	53事業

## 【地域のデジタル変革（DX）等】令和5年度 主な取組状況 及び 令和6年度 実施予定

### Ⅲ-1 震災からの復興・再生

新しい価値

浜通り地域への産業基盤の構築、全国から新たな活力の誘引

項目	R5取組内容		R5成果・効果		R6取組内容
避難地域12市町村に係るデジタル情報発信の推進	全国の移住希望者に対して避難12市町村の情報発信、交流人口拡大や関係人口の創出、市町村における移住体験、受入体制の構築など、移住推進の各フェイズにおいてデジタルメディアを活用する。		随時、情報発信（メルマガ配信、インターネット広告など）を行ったほか、新たに首都圏在住者向けテレビドラマの制作など、動画コンテンツの活用に取り組んだ。		デジタルメディアを活用した広報展開を継続しつつ、新たな層への認知拡大を図っていく。
	指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
	ふくしま12市町村移住ポータルサイト (未来ワークふくしま)のページビュー数	250万PV	202万PV	一部達成	275万PV

### Ⅲ-2 地方創生・関係人口の創出

新しい価値

関係人口の拡大とそれを活用した地域課題の解決、効果的・効率的な情報発信

項目	R5取組内容		R5成果・効果		R6取組内容
リモートワーク等を活用した副業人材による地域課題の解決	都市部において自らのスキル等を地方での課題解決にいかしたいと考える情熱を持った人材と県内事業者をマッチングし、リモートワーク等を活用した副業プロジェクトによる関係づくりを促進していく。		リモートワーク等を活用した副業プロジェクトに171人が参加し、関係人口づくりが図られた。		取組を強化しながら、引き続き関係人口創出等を促進する。
	指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
	課題解決プロジェクト参加者数	138人	171人	達成	143人

### Ⅲ-3 教育・人材育成

新しい価値

多様な子どもたちに個別最適化された学びの実現、企業等におけるデジタル人材の底上げ

項目	R5取組内容		R5成果・効果		R6取組内容
小学校及び中学校におけるデジタル技術を有効に活用した授業の実践	ICT機器活用方法の提案や活用のための研修、大幅に増加する機器管理などを支援するため、ICT支援員を配置する。		事業者との密な連携による適切な訪問管理のもと、全校への訪問支援を複数回実施した。		ICT支援員が県立学校を訪問する割合について、100%を維持していく。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
ICT支援員による県立学校訪問割合（訪問した学校数／全学校数）		100%	100%	達成	100%

項目	R5取組内容		R5成果・効果		R6取組内容
テクノアカデミーを中心としたデジタル人材育成	テクノアカデミーにおける最新機器整備や活用、AI・IoT活用に向けたプログラミング技術習得等による若年層のDX人材育成に取り組む。		テクノアカデミー各校においてDXに関する講義を取り入れる訓練カリキュラム編成を行い、講義を実施した。		DX関連の講義や実習を行うための環境の充実を図っていく。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
テクノアカデミーにおけるDX関連講義の時間数		1,000時間	1,071時間	達成	1,000時間

### Ⅲ-4 産業振興

#### 新しい価値

中小企業、農林漁業者等の経営の効率化、競争力強化、担い手の確保

項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
会津大学等と連携した事業者のデジタル変革（DX）推進支援及びICTオフィスの立地促進	県内企業と会津大学等との連携によるICTを活用した生産効率化システムの開発や技術導入など先進的ビジネスモデルの創出を通じ、先端ICT関連産業の集積を推進する。	ICT企業のオフィス開設に必要な経費支援のほか、企業と会津大学等との連携による開発・技術導入に関する支援を実施した。			先端ICT関連産業の推進、事業所の新規雇用獲得に向け、今後も支援を継続していく。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
先端ICT関連産業集積推進事業の補助を受けた事業所の新規雇用者数（H30年度からの累計）		53人	32人	一部達成	63人
項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
スマート農業の推進	農業生産の効率化、高収益化を図るため、スマート農業技術を活用した実証研究を行うとともに、先端技術の現地での実証を通じた普及活動を行う。	各農林事務所で実証ほの設置、運営による導入効果の検証と併せ、農業者組織やJA専門部会に対して現地検討会や勉強会等の研修会を開催し、スマート農業等技術の普及拡大を図った。			順調に実績を伸ばしているため、取組を継続しつつ、新たな取組としてRTK基地局の設置による自動操舵システム等の推進を図る。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
スマート農業等技術を導入した経営体数		718経営体	997経営体	達成	756経営体

### Ⅲ-5 健康・医療・福祉

新しい価値

医療、介護等サービスの向上、従事する職員の負担軽減、担い手不足の解消

項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
介護施設へのロボットやデジタル技術の導入推進	介護支援ロボット導入やICTを活用した通信環境の整備、業務改善支援など、介護現場における生産性向上の取組を支援する。	介護ロボットやICTの有効活用を図りたい高齢者入所施設3施設に対してコンサルティング支援を実施。その成果を報告会で県内高齢者施設に共有することで介護ロボット・ICT導入の有用性を広く周知した。			補助事業は継続しつつ、導入したロボット・ICTの有効活用の支援にも注力していく。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
介護ロボットやICT 機器の導入施設数		315施設	765施設	達成	353施設

項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
スマートフォンアプリを活用した健康増進	県民が健康づくりに参加しやすいよう、インセンティブを付与する仕組みを取り入れた「健民アプリ」の活用や深化、市町村と連携した「ふくしま健民パスポート」事業を実施する。	既存コンテンツの拡充（バーチャルウォーキングコースの追加）や新機能の搭載（バーチャルサイクリング機能）に取り組んだほか、健康づくりに関するイベントなどでアプリの広報を行った。			目標値を上回ったため、アプリコンテンツの充実を図りながら取組を継続して実施する。
指標名		目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
ふくしま健民アプリのダウンロード数		78,441件	80,266件	達成	88,441件

### Ⅲ-6 安全・安心、環境

新しい価値

社会の強靱化、安全・安心な暮らしの実現

項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
デジタル技術を活用した適切な避難行動の支援	いつ、いかなる災害が発生しても、適切な避難行動や防災行動を促すために、「データ連携基盤」を活用した防災アプリを構築し、県民に提供することで県民の防災行動の向上を促す。	防災情報のプッシュ通知、ハザードマップ確認、マイ避難シート作成等の機能を備えた防災アプリを令和6年3月に運用開始した。また、防災アプリ運用開始にあたり完成発表会を実施し、報道機関を通し県民にPRした。			防災アプリについて、避難所のチェックイン機能や避難行動要支援者と支援者の連絡を円滑にする機能等の実装を行う。
	指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
	防災アプリの累計ダウンロード数	1,000	3,400	達成	50,000
項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
防犯・防災意識の向上	メールにより犯罪発生情報、防犯情報、交通安全情報等を発信し、県民の防犯意識等の向上を図る。	街頭での登録の呼びかけなどにより、住民へのPOLICEメールふくしまの普及を図った。			目標値を上回ったため、取組を継続して実施する。
	指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
	POLICEメールふくしまの受信登録件数	100,000件	102,769件	達成	110,000件



#### IV デジタルデバインド対策

項目	R5取組内容	R5成果・効果			R6取組内容
地域住民に対するきめ細やかなデジタル活用支援	高齢者向けのスマホ教室等を開催し、高齢者の情報リテラシーの向上を図る。	65歳以上の高齢者を対象に県内28町村52回のスマホ教室を実施した。			町村と連携し、スマホ教室の周知・広報に努めるとともに、新たにサポーターの育成に取り組む。
	指標名	目標値 (R5年度)	実績値 (R5年度)	指標の 達成状況	目標値 (R6年度)
	情報リテラシー向上事業に参加した高齢者の人数	930人	523人	一部達成	930人

#### V 情報セキュリティ・個人情報保護

項目	R5取組内容	R5成果・効果	R6取組内容
セキュリティクラウドの利用	自治体情報セキュリティクラウドサービスについて、東北6県及び新潟県で共同仕様で調達し、高度なセキュリティ監視サービス等を利用する。	県と市町村等のインターネット接続口を集約し、サイバー攻撃等を常時監視する「自治体情報セキュリティクラウド」を運用したほか、市町村職員を対象にしたメール訓練や研修を実施した。	自治体情報セキュリティクラウドサービスを安定的に運用する。

※ KPIの設定がなじまない取組項目